

2024年5月14日

各位

株式会社ファーストナース
代表取締役社長 橋本真奈歩

報道につきまして

この度、弊社に関する昨今の報道により、皆さまに多大なるご心配をおかけしておりますこととお詫び申し上げます。

一部報道機関による弊社訪問看護事業に関する報道につきまして、弊社の見解をご報告申し上げます。

弊社における個別の訪問看護はご利用者様に必要な範囲で提供しております。訪問看護は、医師の所見に基づいて決定されるものですので、弊社で一方向的に訪問回数を設定することはしていません。

また、1回の訪問時間に関しては、法令の下限である30分未満とならないよう注意喚起する取り扱いをしております。病名の診断が無い方に対して、ご用命に準じて医師に訪問可否を確認することはありますが、一律で医師の訪問に繋げることはしていません。

弊社では内部監査、内部通報体制等による内部統制を構築しており、発覚した不適切事案がある場合は、随時監督官庁にご報告した上で適切に対処しておりますとともに、再発防止に向けた改善を図っております。

弊社といたしましては、今回の報道は、上記の通り当社見解と事実認識が異なる記事となっておりますが、真摯にご利用者様及び地域医療のお役に立てるよう、役員及び職員の意識を改めるべき点は改め、社内風土の改善とさらなる向上を図り、今後も法令を遵守し、ご利用者様、関係者様にご迷惑とご不便をおかけすることがないように最大限の対応に努めてまいります。

以上